

増水時の防災情報や過去の水害について説明しました

倉吉河川国道事務所

昭和34年9月、我が国を襲った伊勢湾台風は天神川流域にも猛威をふるい、大きな被害をもたらしました。伊勢湾台風から60年にあたる今年、天神川流域の各地で伊勢湾台風被災状況や河川事業を紹介する伊勢湾台風の爪痕パネル展を実施しています。

パネル展開催にあわせて、上小鴨公民館の事業として「天神川の防災対策について知ろう！」と題して、天神川の特徴や、過去の災害、防災情報の入手方法や見方などについて7月6日（土）に講演を行いました。

西日本豪雨から約1年ということ、住民の関心も非常に高く質問も相次いでされ、興味を持って講演を聞いて頂きました。

実施内容

【開催場所】

上小鴨公民館（倉吉市上古川）

【来場者数】

約30名

【実施日時】

令和元年7月6日（土） 13:30～14:30

【主催】

上小鴨公民館

※伊勢湾台風のパネル展は7月2日（火）～7月6日（土）開催



浸水想定区域図の説明



天神川の過去の災害の説明

講演会のお知らせ

天神川の防災対策について知ろう！

天神川流域で起こった、伊勢湾台風の災害から60年が経ち、節目の年に天神川周辺の洪水の被害についてや災害時の避難・注意情報等の大切さなどについてお話しします。

とき **7月6日（土）**
13:30～15:00

ところ 上小鴨公民館

講師 国土省倉吉河川国道事務所
調査設計第一課 課長 小島 亨氏

内容 講演

パネル展 開催中

テーマ「あれから60年
天神川流域 伊勢湾台風の爪痕」

6日（土）15:00まで展示しています。ぜひご覧ください。

この講演会は、上小鴨公民館の事業として開催しています。
今年度のテーマは「防災活動の総括」です。
避難などご質問いただき、是非ご参加ください。
問合せ先 上小鴨公民館 TEL29-0963



パネル展示状況



地元住民との質疑応答状況